

TOTO

台所用シングルレバー混合栓 (ハンドシャワータイプ) TKJ32U型


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。




1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。



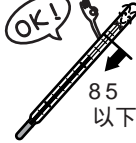

この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。







表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

	湯水を逆に配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。	
	給湯温度は85より高温で使用しないでください。 85より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	商品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	

注意

	修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	凍結が予想される場所でご使用になる場合は、配管部などに保温材を巻いてください。 また、寒冷地の場合は、「 8 寒冷地用の水抜き方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	寒冷地用 水抜コックは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜コックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	

2

仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85 以下
使用可能水質		水道水及び飲料可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40
	寒冷地用	- 20 ~ 40 (ただし、0 以下は水を抜いた状態)
用途		一般住宅台所用

3-1

取付け前に

給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。

誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。

誤操作などによるやけど防止のため、60 給湯をおすすめします。

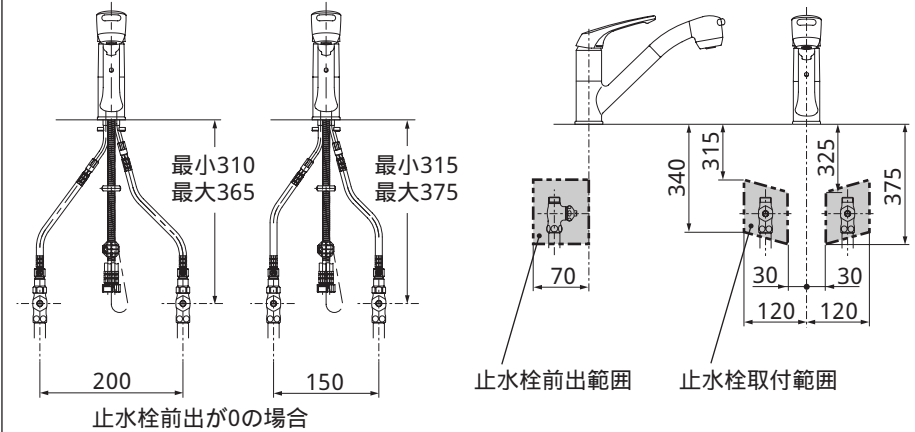
給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

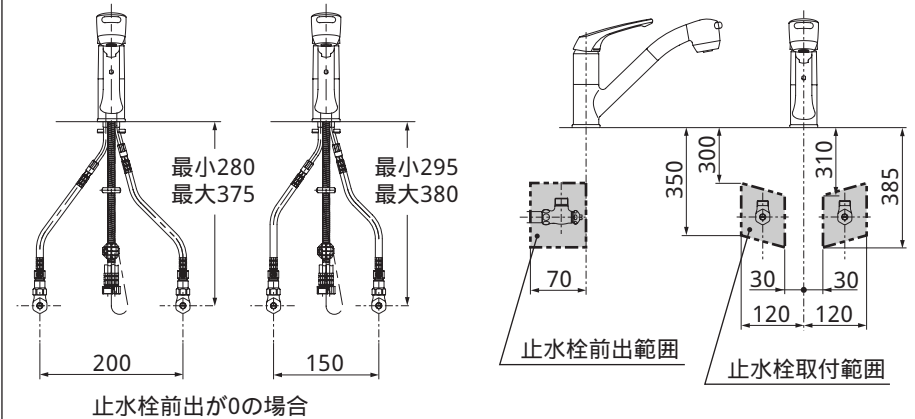
3-2

水勢調節及び器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
下図に示す範囲内の止水栓位置にて、施工が可能です。

< ストレート形止水栓の場合 >



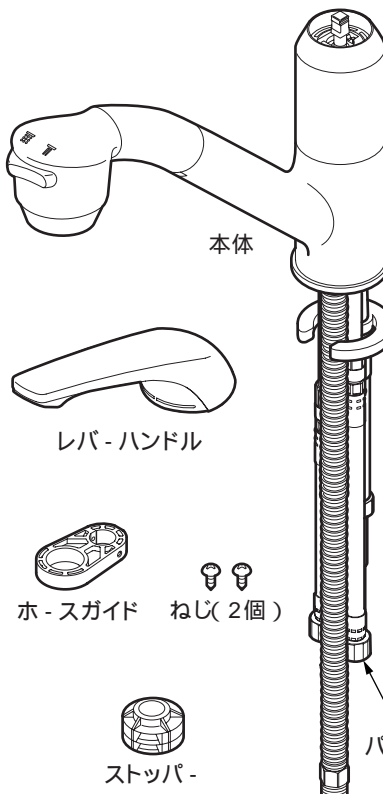

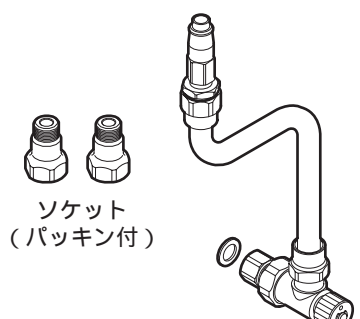
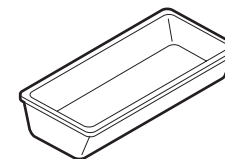
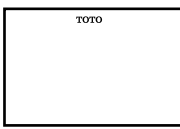

< アンゲル形止水栓の場合 >



4

部品の確認

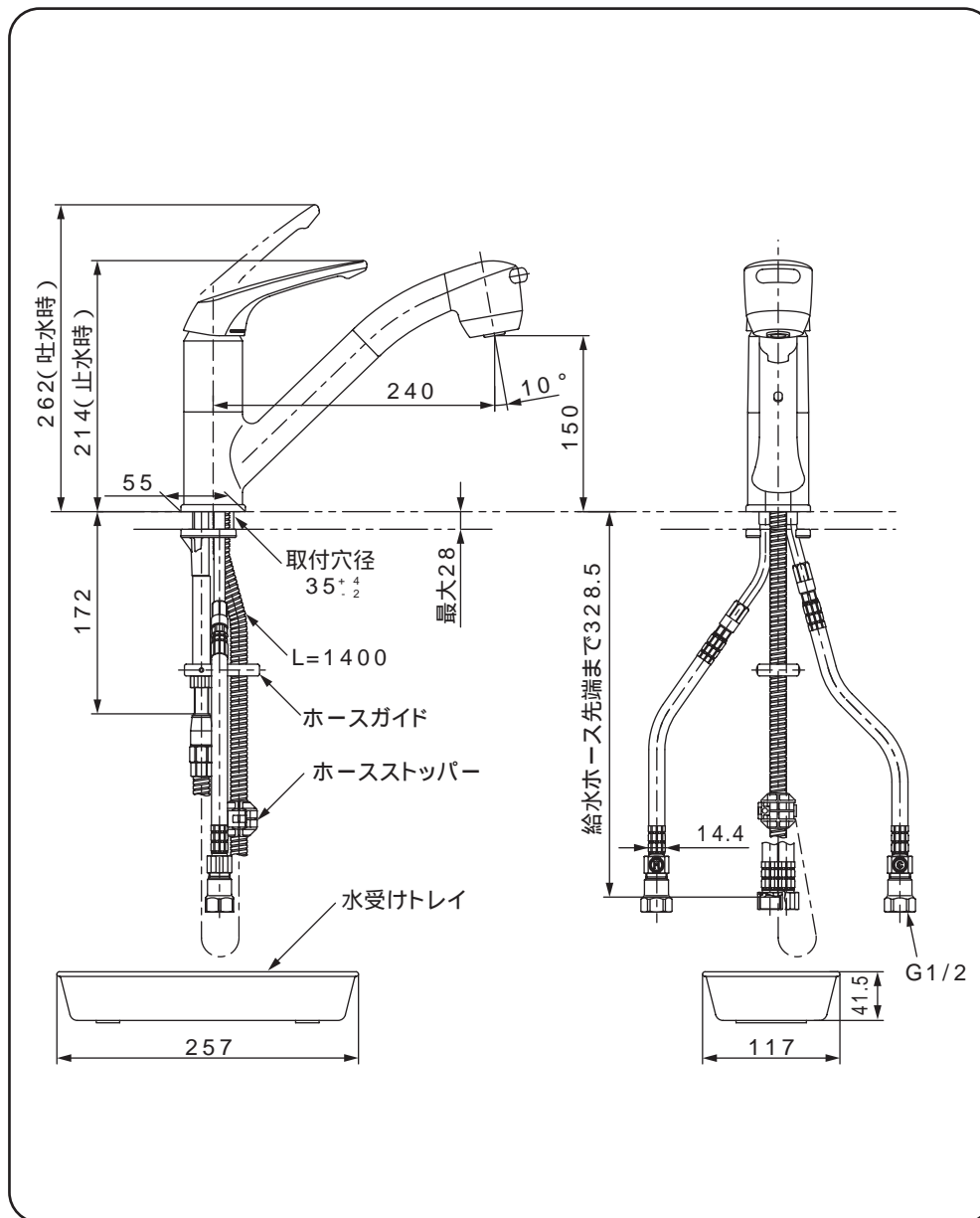
次の部品があることを確認してください。

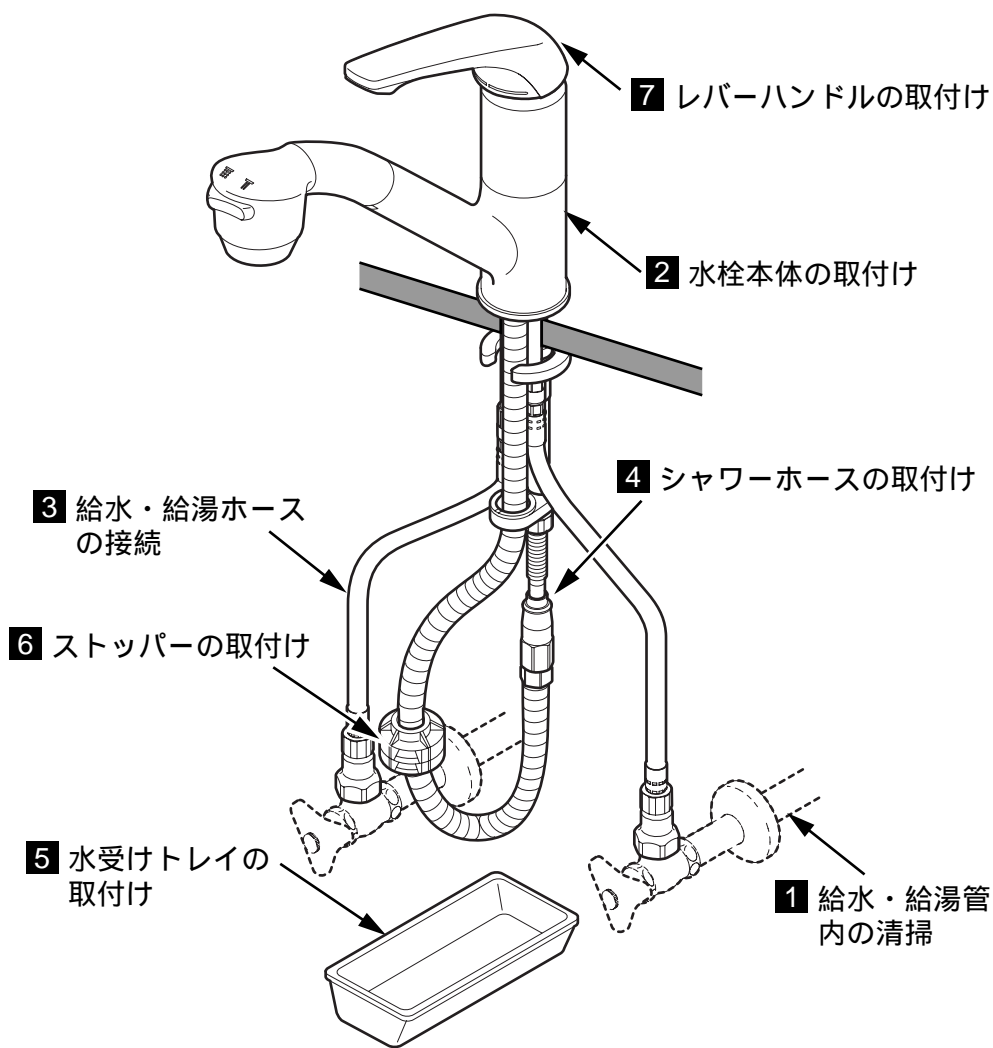
水栓本体部	 <p>本体</p> <p>レバ-ハンドル</p> <p>ホ-スガイド</p> <p>ねじ(2個)</p> <p>パッキン付</p> <p>ストッパー</p>	<p>一般地用</p>  <p>ソケット (パッキン・逆止弁付)</p> <p>ワンタッチカプラ (本体接続済)</p>	
	<p>寒冷地用</p>  <p>ソケット (パッキン付)</p> <p>水抜コック付ホース (逆止弁・ワンタッチカプラ付)</p>		
その他	 <p>水受けトレイ</p>	 <p>施工説明書</p>	 <p>取扱説明書</p>

5

完成図

品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。





1 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

重要

2 水栓本体の取付け

右図のように袋ナットを上下にずらして給水・給湯ホースをカウンターの穴へ差し込む。

水栓本体が正面を向くように仮固定する。

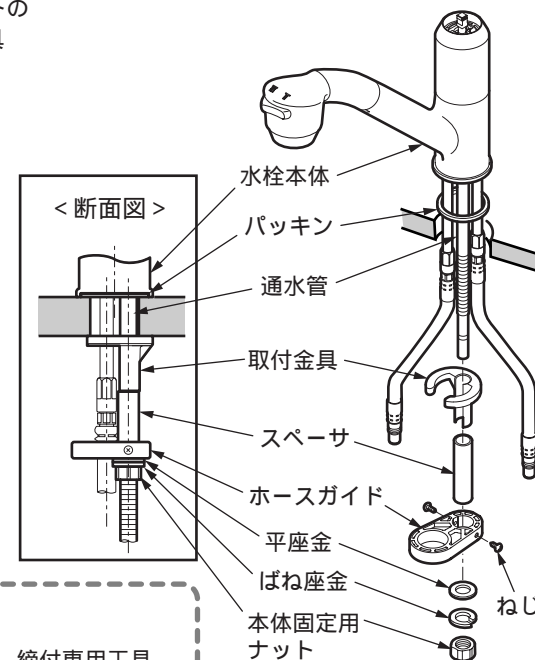
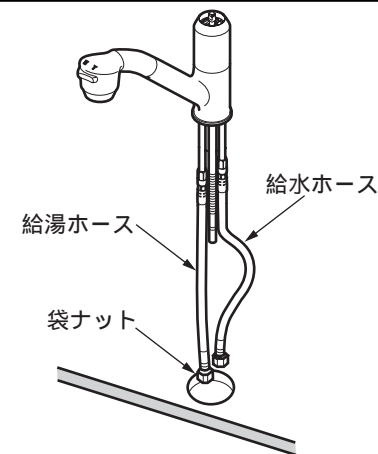
通水管に取付金具、スペーサ、ホースガイド、平座金、ばね座金、本体固定用ナットの順に差し込み、別売ナット締付専用工具 (TZ40L) で確実に締め付ける。

注意

水栓本体下のパッキンの取付位置を間違えないように接続してください。

水栓本体が取付穴の中心にくるように固定してください。

ホースガイドの向きに注意し、ねじ (2本) で固定する。



締付専用工具
(別売: TZ40L)

裏面へつづく

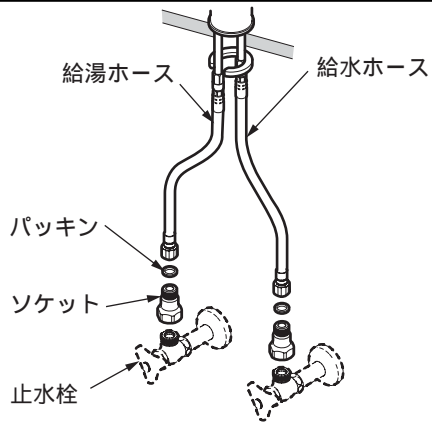
3 給水・給湯ホースの接続

ソケットを止水栓に固定する。

給水・給湯ホースをソケットに接続する。

注意

給水・給湯ホースの緩み防止のため、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。



給水・給湯ホース施工上の注意点

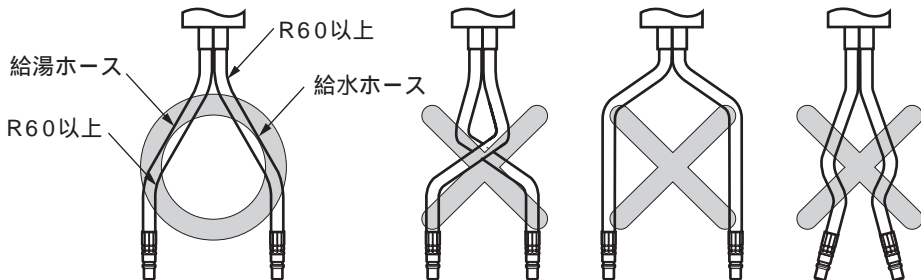
ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。万一折れた場合は、指でつまんでもとどおりにしてください。

ホースの折れに、ご注意ください。ホースの最小曲げ半径は60mmです。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。

ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。

ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。

ホース同士の不要な接触は避けてください。外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。



4 シャワーホースの取付け

一般地用の場合

シャワーホースをホースガイドの穴に通す。ワンタッチカブラにシャワーホースを取り付ける。ワンタッチカブラを通水管にカチッと音がして、それ以上差し込めなくなるまでまっすぐ差し込む。

寒冷地用の場合

シャワーホースをホースガイドの穴に通す。水抜コック付ホースにシャワーホースを締め付ける。ワンタッチカブラを通水管にカチッと音がして、それ以上差し込めなくなるまでまっすぐ差し込む。

注意

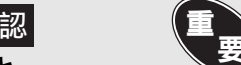
異物の付着がないことを確認してください。パッキンが入っていることを確認してください。締め付けの際は、工具(モンキーレンチなど)を使用して確実に締め付けてください。

取付け後の確認

溝が隠れていること

グリーンのスリーブが5mm程度出ていること

ワンタッチカブラをまっすぐ引っ張って外れないこと

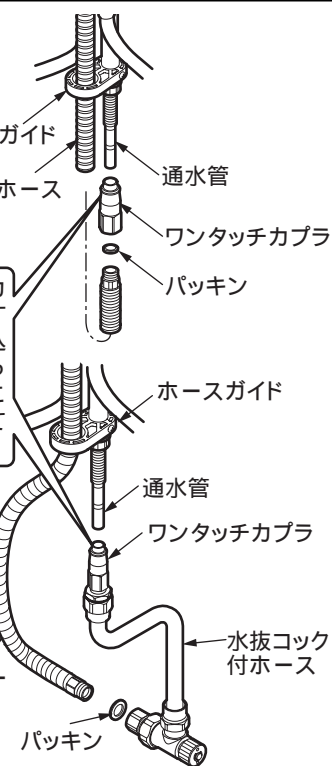


<ワンタッチカブラを取り外す場合>

グリーンのスリーブ

グリーンのスリーブを押し込む

ワンタッチカブラを引き抜く



まっすぐにカチッと音がするまで差し込み、引っ張って外れないことを確認してください。

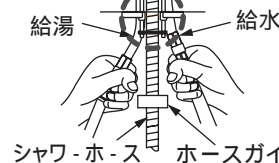
シャワーホース施工上の注意点

ハンドシャワーを引き出し、シャワーホースがスムーズに動くか確認してください。

シャワーホースがスムーズに動かない場合は、給水・給湯の銅管及びホース部がシャワーホースを押さえ込まないように、銅管を曲げて施工してください。

また、ホースガイドは必ず取り付けてください。

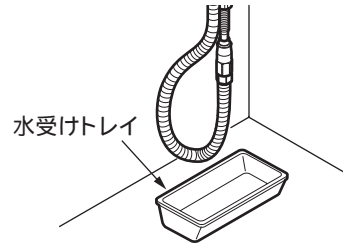
銅管がシャワーホースを押さえ込まないように注意!!



5 水受けトレイの取付け

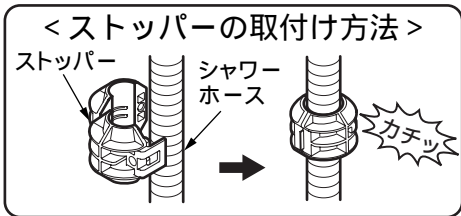
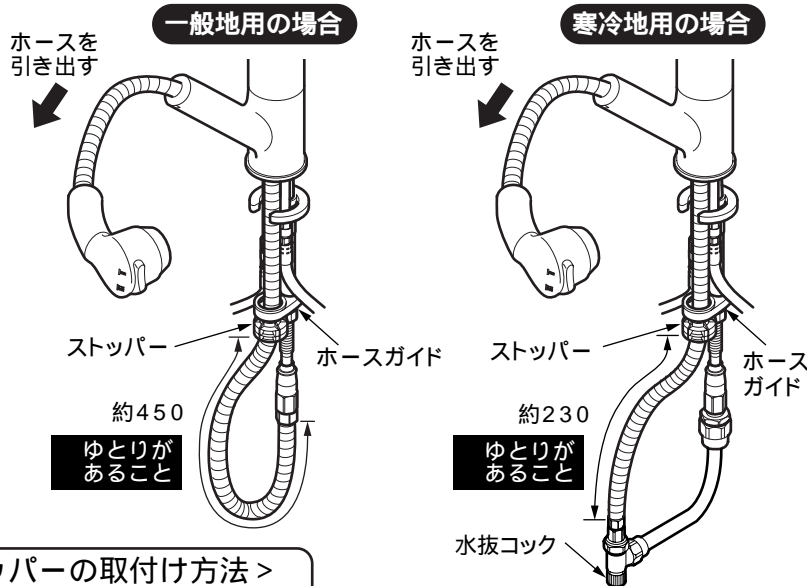
水受けトレイは万一ホースの伝い水がキャビネット内に落ちた場合の受け皿となります。

キャビネット床面のごみ、ほこりを取り除く。
水受けトレイ底面の接着テープの紙をはがし、
キャビネット床面に強く押し付けて固定する。
できるだけ水栓本体の真下に設置してください。



6 ストッパーの取付け

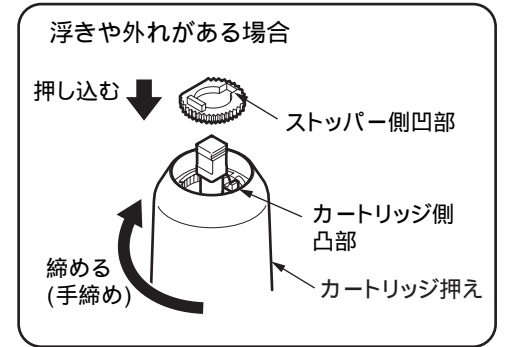
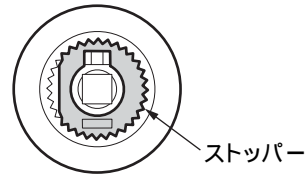
ストッパーを下図の要領でシャワーホースに取り付ける。
ホースを引き出した状態(ストッパーはホースガイドに接触するまで)でホースにゆとりがないときは、ストッパーを適当な位置にずらしてください。



水抜コックがホースより低くなることを確認

7 レバーハンドルの取付け

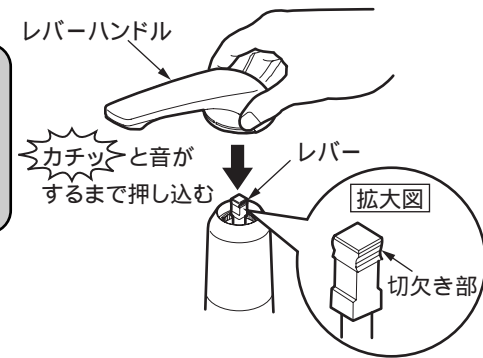
ストッパーの浮きや外れがないか確認する。
浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



カートリッジ押えの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押えを**締め込む方向**にて歯を合わせるように調整してください。

レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。

注意
レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向に注意してください。
レバーの切欠きは**両サイド**にあります。



レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。

7

使用上の注意

ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**
お客様に十分ご説明ください。

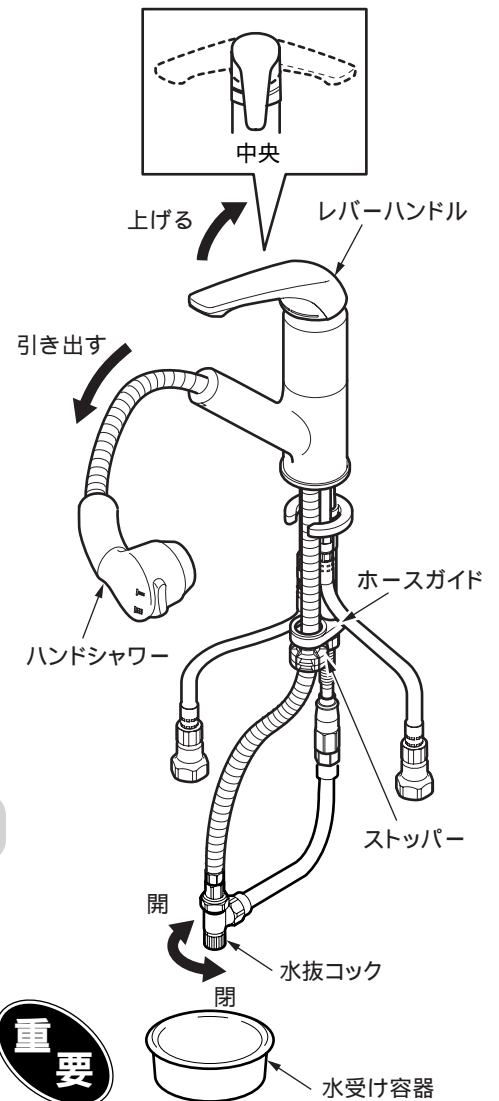
現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重たく感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。 この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたしているため、故障ではありません。
使いはじめに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

8

寒冷地用の水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいください。
またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

- 配管部の元栓を閉め、水抜栓を開ける。
 - レバーハンドルを中央位置で上げる。
 - シャワーホースを引き出す。
シャワーホースに取り付けられているストッパーがホースガイドに当たるまでハンドシャワーを引き出してください。
 - 水抜コックの下に水受け容器を用意し、全ての水抜コックを開ける。
 - ホース内の水を抜き、ハンドシャワーを振ってからシンクの底に置く。
- 水抜き完了後は必ず水抜コックを閉めてください。
- 水抜き完了後は、必ずレバーハンドルを下げる。
(水が出ない状態)



取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

水出し確認

配管部の元栓、止水栓を上げ、スパウトから水が出るか確認してください。



動作確認

ハンドシャワーの動作はスムーズに行えるか確認してください。

① シャワーホースにゆとりはありますか？

↳ 6-3 - 6「ストッパーの取付け」参照

↳ 6-2 - 4「シャワーホースの取付け」参照

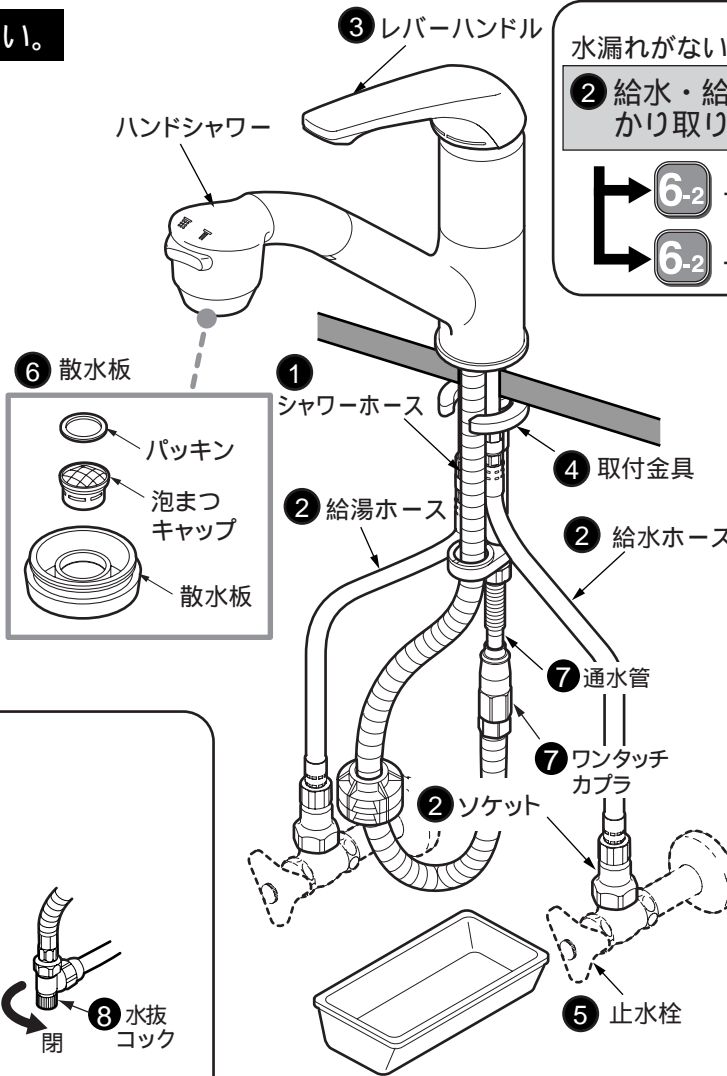
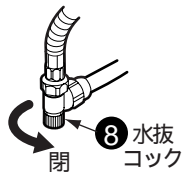
寒冷地用の場合

水漏れがないか確認してください。

⑦ 通水管はワンタッチカプラにしっかり差し込まれていますか？

⑧ 水抜きコックは、しっかり閉まっていますか？

↳ 6-2 - 4「シャワーホースの取付け（寒冷地用の場合）」参照



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

② 給水・給湯ホースとソケット、止水栓とソケットはしっかり取り付けられていますか？

↳ 6-2 - 3「給水・給湯ホースの接続」参照

↳ 6-2 - 4「シャワーホースの取付け」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

③ レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

↳ 6-3 - 7「レバーハンドルの取付け」参照

④ 取付金具の緩みはないですか？

↳ 6-1 - 2「水栓本体の取付け」参照

流量及び吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

⑤ 止水栓は開いていますか？

↳ 止水栓で流量を調節する。

⑥ 散水板のごみづまりはないですか？

↳ 散水板の掃除をする。



同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。